



広報

ごよみかわら

発行所
五所川原市役所
416号
昭和53年2月1日
印刷 西北印刷

市の人口 男 25,276人
52,286人 女 27,010人

世帯数 14,188
(昭和53年1月1日現在) 住民基本台帳から



朝の山並み光りが満ちて凍りつく道くつが鳴る。お早う、お早う、声かけあつて、風の子、雪の子、元気な子。今朝はきびしい寒げいこ。みがいた道場影映し、素足つらぬく板の冷え。それ

をさえぎる血のたぎり。りりしい顔から吐く息白く、未来をひらく氣勢が上がる。前へ、後ろへ、まえ、うしろ、一、二、一、二と素振りすれば寒気ものは汗が湧く。

手ぬぐいきりりと防具をつけれあ、心はずでもう剣士。行くぞ。さあ来い。気合いが入る。さつと分かれた右ひだり。つま先立った身の構え、上段、下段、中段と、互い

にすきをねらい合う。胴だ、お面だ、ああ小手だ。負けてなるかと打ち返す。武蔵と小次郎さながらに、ひらめく竹刀に風起こる。

交通 最悪のペース

雪不足、暖冬も影響

今年に入って県内の交通事故が異常なペースで発生し、死者・傷者とも昨年を大幅に上廻る最悪のスタートとなっています。

一月二十日現在で、死者は四人(昨年同期一人)に達し、さらに多発が心配されています。

豪雪に助けられ「死亡事故ゼロ行進」を続けていた昨年とは逆に、「雪なし暖冬」が事故の多発に拍車をかけている状態です。

しかし、最近の死亡事故をみると歩行者にも、わが身を守るといふ基本的な自覚が欠けているようです。

深夜、タクシーを止めようとして急に飛び出したり、酔っ払って車道をふらふら歩きまわるなど「ひいて下さい」と言わぬばかりの歩行者が多いのも事実です。

このため、五所川原警察署では、郊外や事故多発地帯を重点に夜間の取り締まりや事故につながる路上駐車違反を徹底して取り締まる方針ですが、歩行者自身の交通マナーを強く呼びかけています。



市では、昨年一月から、交通事故死亡ゼロ百日市民運動を始めましたが、目的が達成されず十月十日までに六人の死亡事故を記録しています。

このため、

交通事故発生状況

区分 市名	昭和52年						昭和51年			前年との比較		
	12月			累計1月~12月			1月~12月			発生	死者	傷者
	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者			
五所川原	13	0	17	151	6	196	139	5	222	+12	+1	-26

五所川原警察署調べ

十月十一日からさらに強力な運動を展開し、今年一月二十日で遂に交通事故死亡ゼロ百日を達成しました。

今後は、五百日を目標に市民一体となってこの運動に参加され、目標達成を図りたいものです。

交通安全 標語の活用を

交通安全の標語を書き入れる運動をすすめ、皆さんで交通安全の意識を高めます。(市交通防災対策室)

- ◎事故をよぶ酒が疲勞がスピードが
- ◎横断は見るくせ 待つくせ 止まるくせ
- ◎あぶないよわき見 無灯火 二人乗り
- (五三年度交通安全標語)
- 發送用郵便物や会議の案内状、広告・チラシ等に交通安全の標語を書き入

遺児に入学祝金等を支給

該当者は申請をして下さい

市では、父や母が亡くなったたり、行方不明等の遺児を手助けするため、遺児に対して入学・卒業祝金、弔慰金、激励金品を支給しています。

- 市では、父や母が亡くなったたり、行方不明等の遺児を手助けするため、遺児に対して入学・卒業祝金、弔慰金、激励金品を支給しています。
- 申請する方は、申請手続きをして下さい。
- 申請先 市福祉事務所・福祉係(番) 〇二二二番・内線二六二番。(印鑑を持参して下さい)
- 申請期限 二月十日まで。該当する

◇対象者 昭和十二年四月二日 昭和三十二年四月一日 昭和三十二年四月二日 昭和三十二年四月三日 昭和三十二年四月四日 昭和三十二年四月五日 昭和三十二年四月六日 昭和三十二年四月七日 昭和三十二年四月八日 昭和三十二年四月九日 昭和三十二年四月十日 昭和三十二年四月十一日 昭和三十二年四月十二日 昭和三十二年四月十三日 昭和三十二年四月十四日 昭和三十二年四月十五日 昭和三十二年四月十六日 昭和三十二年四月十七日 昭和三十二年四月十八日 昭和三十二年四月十九日 昭和三十二年四月二十日 昭和三十二年四月二十一日 昭和三十二年四月二十二日 昭和三十二年四月二十三日 昭和三十二年四月二十四日 昭和三十二年四月二十五日 昭和三十二年四月二十六日 昭和三十二年四月二十七日 昭和三十二年四月二十八日 昭和三十二年四月二十九日 昭和三十二年四月三十日

◇除厄祈願祭 二月二十五日「アラスカ」で

◇会費 男七、〇〇〇円 女六、〇〇〇円

◇申込先 祭実行委員会

◇申込受付 二月五日 二月十五日

◇申込先 会費を添えて 近くの実行委員、又は市役所各支所及び市財政年度課石岡広まで。

◇除厄祈願祭 二月二十五日「アラスカ」で 申込先 市役所

街頭献血を 行います

協力下さい

県の移動採血車「青い鳥号」が、次の日程で街頭献血を行います。

家族のため、職場のため、また社会のため献血にご協力下さい。

▽とき 二月十六日(木) 午前十時半から、五所川原保健所前

▽午後一時半から、東北電力五所川原営業所構内

「はたちの献血」にご協力下さい。

五所川原雪まつり

2月11・12の両日

市観光協会主催の「五所川原雪まつり」は、二月十一日(土)・十二日(日)の両日にわたり、市庁舎前お祭り広場を主会場に開かれま

す。ご家族そろっておいで下さい。

雪まつりの行事は次のとおりです。

◎雪上大カ
ルタ大会
二月十一日(土)午後一時から、市庁舎前お祭り広

◎雪まつりの行事は次のとおりです。
なお、雪まつりについて不明な点は、市商工観光課内・市観光協会(☎⑤二二一)一番・内線二四六番)にお問い合わせ下さい。

◎雪まつりの行事は次のとおりです。
なお、雪まつりについて不明な点は、市商工観光課内・市観光協会(☎⑤二二一)一番・内線二四六番)にお問い合わせ下さい。

◎雪まつりの行事は次のとおりです。
なお、雪まつりについて不明な点は、市商工観光課内・市観光協会(☎⑤二二一)一番・内線二四六番)にお問い合わせ下さい。



市県民税申告相談(前期)

地区	月日	曜	相談会場	時間	対象区域
七和	2・14	火	羽野木沢公民館	9:00~15:00	原子、俵元
	〃	〃	高野公民館	〃	高野
	2・15	水	羽野木沢公民館 前田野目公民館	〃	羽野木沢、持子沢 前田野目
長橋	2・16	木	長橋支所	9:00~15:00	浅井、福山、豊成
	〃	〃	松野木小学校	〃	松野木、福岡
	2・17	金	長橋支所 松野木小学校	〃	野里、杉派立、神山 若山、石田坂、戸沢
梅沢	2・18	土	梅沢支所	9:00~15:00	梅田、中泉
	2・20	月	〃	9:00~15:00	〃
中川	2・21	火	中川支所	9:00~15:00	川山
	2・22	水	〃 沖飯詰小学校	〃	種井、中泊 桜田、沖飯詰
毘沙門	2・23	木	長富集会所	9:00~15:00	長富
	2・24	金	毘沙門小学校	〃	毘沙門
栄	2・25	土	栄支所	9:00~15:00	稲実、姥笹、みどり町
	2・27	月	〃	〃	七ツ館、広田

農業 委員 選挙人名簿を縦覧

三月九日まで、市選管事務局

今年、任期満了(七月一四日)に伴う市農業委員会委員の選挙が行われます。このため、農業委員選挙人名簿を次の日程で縦覧に供します。名簿に記載もれがあったり、誤りがある場合は、縦覧期間内に文書で市選挙管理委員会に異議を申し出て下さい。

◎縦覧期間

二月二十三日から三月九日まで。(期間中、毎日午後八時三十分から午後五時

まで) ◎縦覧場所
市選挙管理委員会事務局。(市本庁四階)

耕地事業の申請を受け付け

昭和五十三年度の耕地事業の申請を受け付けています。希望者は、次の事項を留意のうえ、申請して下さい。

▽申請期間
二月一日から三月十八日まで。

▽申請用紙
市土地改良課に備え付け

市土地改良課に備え付け

参加しよう赤十字

社員増強運動に協力を

日本赤十字社は、人道・博愛の精神のもと国の内外にわたって、人々の平和と幸せを願って活動を展開しています。

昨年創立百周年を送り、いよいよ二世紀目に入つて歩みを続けるにあたり、

同社では、今年も二月を「赤十字運動月間」に定め、県下いっせいに社員の増強・社資募集運動を展開してまいりますので、主旨を理解され協力を下さるようお願いいたします。

- ① 農道整備(補修・新設) 改良・橋梁・外)
 - ② かんがい排水施設(水門工・掛樋・用排水路新設)
 - ③ 事業費十万円以下の小
- 災害復旧・その他。
- ▽補助対象者
二人以上の共同施行、土地改良区・農業協同組合等。

商店、医院等の 開業希望者を受け

広田団地

回 受付期間

2月1日～2月28日。(平日は、午前9時から午後4時、土曜日は、午前9時から正午まで。)

回 受付場所

市都市計画課 (☎ 01733 ⑤ 2 1 1 1 番)
五所川原市岩木町12番地

回 受付種別

保育所、幼稚園、医院、スーパー、専門店舗
(ただし、保育所については地権者優先。)

回 分譲内容

(土地分譲するもの) 保育所、幼稚園、医院、スーパー
(土地、建物分譲するもの) 専門店舗

※ なお、詳しくは青森県住宅供給公社、または受付場所へお問い合わせ下さい。

事業主体 青森県住宅供給公社
青森市長島2丁目1番2

(☎ 0177 ②③ 1625 番)

国民年金

付加保険料を納めて より高い年金を

国民年金には、将来、より高い年金を希望する方のために、定額保険料のほかに毎月四百円を上積みして納める付加保険料制度があります。この付加保険料を納めた期間は年金額を計算する際に、ひと月について二百円で計算されます。ですから、例えば二十五年間定額保険料と付加保険料を納めた場合は、月額三万五千五百五十八円の老齢年金に月額五千円が加算されることとなります。付加保険料は定額保険料を納めている方なら誰でも納められますが、申し出のあったときから納めることになり、手続が早いほど有利です。手続はごく簡単です。印鑑持参のうえ、市健康年金課・国民年金係へおいで下さい。

工事入札参加の 建設業者へ

五十三年度市工事入札に参加を希望する建設業者は、次の要領で手続きをして下さい。

- 回 受付期間 二月一日から二月二十八日まで。
- 回 提出書類 ①指名競争入札参加資格審査申請書②許可(登録)証明書など、建設省統一様式によること。
- 回 提出先 市建設課(☎ ⑤ 2 1 1 1 番・内線二二四番)まで。

阿部市議

五万円寄付

市教育振興会に

市内羽野木沢、市議会議

市内即時架設へ

電話、申込みは早めに

市内広田や松島地域の一部では、これまで回線不足のため電話の移転や新規架設が遅れていましたが、広田地域は昨年末で回線増設工事が終わり、あとは松島地域の一部を残すだけとなりました。松島地域の一部も、今年三月までには工事が完了する予定で、これにより、市内のほとんどの地域で申し込めば一カ月以内に電話を取り付けすることができま

員阿部保信氏は一月十八日、県褒賞受賞を記念し、市教育振興会に現金五万円を寄付しました。

電話局の窓口にある申込書用紙に記入するだけでけっこうです。遠方の方は、電話でも受け付けますが、この場合は、近くの電話柱の番号をお知らせ下さい。

架設の費用は 加入料三百円、設備料八万円、債券十二万円の合計二十万三千円となります。ただし、都合で債券を売却される場合は、実負担八万五千円程度ですむ方法もあります。

五所川原電報電話局 (☎ ④ 1 1 〇 〇 〇 番)

税務署だより

確定申告の説明会

税務署では、自主的に適正な税の申告をしていただくため、個人事業所得者を対象に「確定申告説明会」を開催します。

説明会では

- ① 所得金額の計算方法
- ② 確定申告書の記載の仕方
- ③ 所得税の納付
- ④ 青色申告の有利な手続き、等を主体に行うことになった

ております。

所要時間は二時間程度で、終了後、個別の相談にも応じます。

じます。

説明会へ出席の際には、す

でお送りしてある確定申告関係用紙をお持ちのうえ、気軽においで下さい。

▼とき 二月六日(月)

午前十時から、同午後一時から。

▼ところ 市民文化会館

譲渡所得の説明会

税務署では、個人で土地

や建物を売った方々を対象に譲渡所得の説明会を開催します。

当日会場では

- ① 一般の譲渡所得の計算方法
- ② 特殊な場合の特例
- ③ 確定申告書の記載の仕方等についてです。

所要時間は、三十分程度ですが、いろいろな譲渡内容があると思われ、個別の相談にも応じます。

▼とき 二月九日、十日

午前九時半から

▼ところ 市農協会議室 (五所川原税務署)

広報紙の早期配布にご協力下さい